

◆ 令和 4 年度 「がんばるしごと」 ◆

2. 環境・防災・社会基盤

《美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち》

- ① 自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します
空家等対策事業…………… 611万円
不法投棄防止対策事業…………… 202万円
郡上市景観百景プロジェクト事業…………… 94万円
都市計画事業…………… 2,652万円
- ② 循環型社会の実現を図ります
小水力発電導入支援事業…………… 210万円
ごみ減量化対策事業…………… 813万円
環境保全推進事業…………… 1,784万円
廃棄物処理施設整備事業…………… 7,103万円
郡上クリーンセンター大規模修繕事業…………… 1億6,217万円
環境衛生センター大規模修繕事業…………… 7,820万円
- ③ 暮らしの中の安全・安心を守ります
災害対策事業費…………… 1,796万円
防災行政無線整備事業…………… 6,186万円
生活安全対策事業…………… 890万円
交通安全対策経費…………… 566万円
ブロック塀等撤去費補助事業…………… 200万円
ライフライン保全対策事業…………… 3,480万円
- ④ 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります
社会資本整備総合交付金事業…………… 1億8,610万円
【道路整備】 八幡：2路線 大和：2路線
白鳥：3路線 高鷲：3路線
道路メンテナンス事業…………… 1億4,950万円
地域公共交通計画事業…………… 746万円
地方交通対策経費…………… 2億3,093万円

3. 健康・福祉

《支えあい助け合う安心のまち》

- ① 結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を充実します
新型コロナウイルス対策赤ちゃん応援特別事業…………… 2,000万円
保育環境改善等整備事業…………… 1,132万円
ふれあい交流事業…………… 956万円
子育て世代包括支援センター事業…………… 453万円
がんばれ子育て応援事業…………… 3,510万円
乳幼児医療費助成事業（県）…………… 5,078万円
小中学生医療費助成事業（市）…………… 7,224万円
高校生等医療費助成事業（市）…………… 1,122万円
放課後児童健全育成事業…………… 4,351万円

1. 産業・雇用

《地域資源を活かして産業を育てるまち》

- ① 豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます
中山間地域農業生産基盤整備促進事業…………… 800万円
農業経営高度化支援事業…………… 400万円
農道施設強化事業…………… 300万円
元気な農業産地構造改革支援事業…………… 4,250万円
強い農業づくり総合支援事業…………… 1億4,819万円
人・農地プラン実践組織化支援事業…………… 300万円
畜産担い手育成総合整備事業…………… 2億6,346万円
がんばれ郡上の農水産物応援事業…………… 1,000万円
学校給食地産地消推進事業…………… 1,568万円
農産物等流通ネットワーク構築事業…………… 357万円
- ② 豊富な森林の保全と活用を図ります
主伐・再造林推進事業…………… 146万円
スマート林業技術等導入支援事業…………… 760万円
郡上市産材住宅建設等支援事業…………… 2,550万円
郡上地域林業成長産業化モデル事業…………… 1,000万円
風倒木等林内処理事業…………… 1,000万円
生活保全林整備事業…………… 2,203万円
森林経営管理事業…………… 1億1,100万円
郡上木育推進支援事業…………… 699万円
林業技術者育成・確保事業…………… 450万円
郡上市林業就業移住支援事業…………… 160万円
- ③ ひと・もの・かね・情報の集まる商工業を育てます
キャッシュレス決済推進事業…………… 3,285万円
観光誘客促進事業…………… 1,500万円
新商品開発支援事業…………… 236万円
小規模事業者支援事業…………… 2,310万円
産業支援センター活動経費…………… 1,667万円
八幡市街地空き家利活用推進事業…………… 1,203万円
事業承継支援事業…………… 250万円
商工会活動事業…………… 4,496万円
- ④ 地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります
「観光立市郡上」推進事業…………… 4,665万円
「日本一のおどりのまち郡上」推進事業…………… 4,527万円
国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業…………… 973万円
外国人観光客誘致事業…………… 771万円
観光振興対策事業…………… 1,333万円
- ⑤ 雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します
企業誘致促進事業…………… 1,050万円
雇用対策推進事業…………… 3,000万円
事業所等設置奨励金交付事業…………… 2,460万円

- ③ **スポーツに参画できる環境づくりを進めます**
生涯スポーツ振興事業…………… 553万円
スポーツツーリズム推進事業…………… 1,975万円
- ④ **生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます**
地域ICTクラブ普及事業…………… 40万円
図書館子ども読書活動推進事業…………… 99万円
公民館活動経費…………… 4,847万円
生涯学習振興事業…………… 775万円
- ⑤ **郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します**
郡上学推進事業…………… 105万円
小学校・中学校夢づくり教育事業…………… 2,567万円



5. 自治・まちづくり 《市民と行政が協働でつくるまち》

- ① **市民主体のまちづくりを支援します**
住民自治推進事業…………… 1,673万円
郡上八幡 町屋敷越前屋活用事業…………… 1,371万円
ひと・まちづくり推進事業…………… 981万円
地域おこし協力隊派遣事業…………… 2,450万円
過疎地域持続的発展事業…………… 1,095万円
- ② **誰もが尊重される地域社会を形成します**
男女共同参画推進事業…………… 94万円
- ③ **交流・連携によるまちづくりを推進します**
大都市ネットワーク構築・関係人口創出事業…………… 988万円
ワーケーション推進事業…………… 909万円
移住・定住推進事業…………… 2,025万円
郡上カンパニープロジェクト推進事業…………… 2,606万円

6. 行財政運営 《健全な行財政運営を実行するまち》

- ① **市民にとって開かれた身近な市役所を目指します**
コンビニ交付システム構築事業…………… 2,802万円
広報活動経費…………… 903万円
ホームページ管理経費…………… 112万円
- ② **成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります**
ふるさと寄附啓発事業…………… 1億1,100万円
RPA導入事業…………… 511万円
公共施設マネジメント推進事業…………… 553万円

- ② **心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します**
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業…………… 5,857万円
健康づくりプロジェクト事業…………… 38万円
がん検診…………… 7,195万円
予防接種事業…………… 1億5,042万円
- ③ **生涯にわたり生きがいをもち安心して住み続けられるまちを目指します**
緊急通報システム整備事業…………… 666万円
在宅高齢者交通費助成事業…………… 128万円
在宅高齢者等介護慰労事業…………… 1,715万円
介護職員確保対策事業…………… 187万円
- ④ **住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します**
成年後見制度利用促進事業…………… 32万円
要電源重度障がい児者災害時等非常用電源整備事業…………… 12万円
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業…………… 804万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業…………… 2,167万円
災害時避難行動要支援者支援事業…………… 72万円
在宅障がい者交通費助成事業…………… 316万円
重度心身障害者医療費助成事業…………… 2億6,474万円
在宅障がい者介護慰労金支給事業…………… 300万円



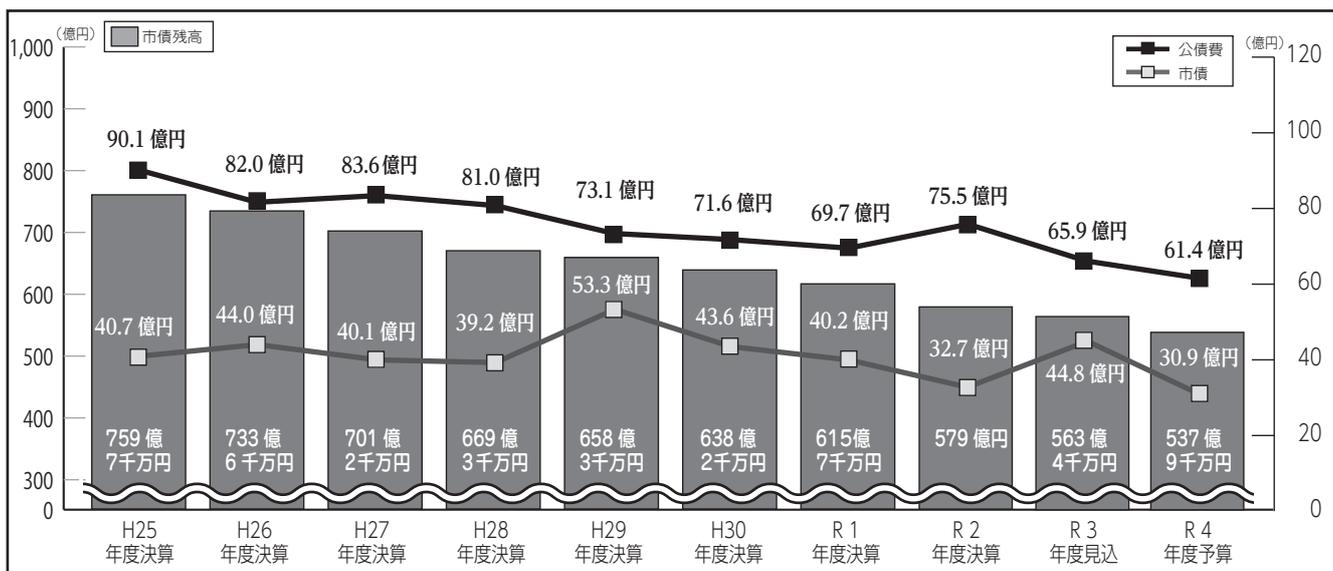
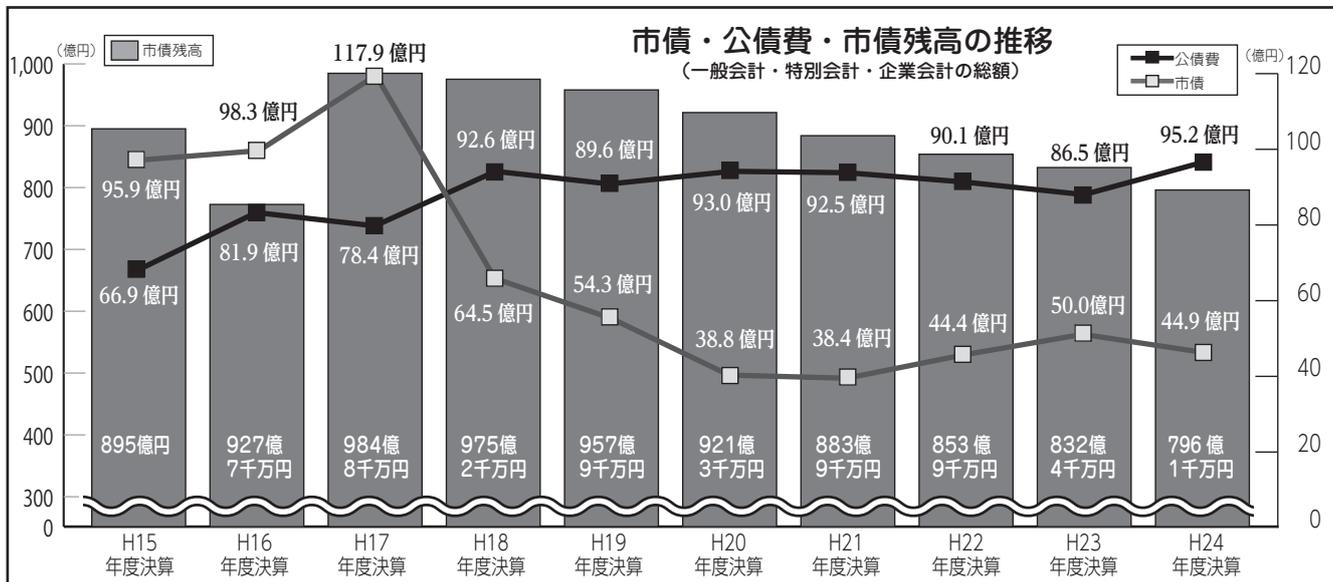
4. 教育・文化・人づくり 《香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち》

- ① **確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます**
学習支援センター事業…………… 112万円
小学校・中学校ICT教育推進事業…………… 7,200万円
高校生通学費助成事業…………… 1,964万円
小学校・中学校教育支援事業…………… 2,447万円
小学校統合整備事業…………… 3億8,242万円
- ② **市民が地域文化に触れる機会を広げます**
坂東家文庫調査事業…………… 31万円
郡上東氏800年・古今伝授550年祭事業…………… 1,349万円
白山文化普及事業…………… 545万円
篠脇城跡・東氏館跡活用事業…………… 1,078万円
八幡城天守耐震補強事業…………… 8,621万円
郡上市史編纂・資料保存活用事業…………… 438万円

(収入) (支出) (ストック)

全会計における市債・公債費・市債残高の推移

ここでは、市が道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（市債）、借り入れたお金の返済金（公債費）、借入金の残高（市債残高）について、平成15年度末の合併時から令和4年度（予算）までの間に、どのように推移してきたのかを表とグラフを使って説明します。



▼市債（借入金）の推移…合併時の95億9千万円から比較すると、今年度の当初予算では1/3以下の30億9千万円となっています。市の厳しい財政状況から、今後も計画的な借り入れによる財政運営を継続します。（平成16年度から平成17年度にかけて増えているのは、市民病院建設等により一時的に増加したものです。また、平成29年度は平成28年度からの繰越事業や郡上市北部斎苑、郡上市産業プラザ等の大規模事業により増加しています。）

▼公債費（返済金）の推移…繰上償還を平成24年度に約10億円、平成25年度に約8億円、平成26年度は約3億円行ったため公債費が多くなっていますが、実質的には平成20年度の93億円がピークで、今年度の当初予算では、61億4千万円となっています。平成27年度、平成28年度にも約6億円の繰上償還を実施しており、公債費は徐々に減少する見込みです。

▼市債残高（借入金残高）…合併時から平成17年度までは増加し、最大で984億8千万円でした。新年度における残高見込みは537億9千万円となりますので、17年間でピーク時の45.4%を減少しました。今後も借入残高を減らす努力を継続します。

一般会計 単位：億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
市債	70.8	68.6	58.5	46.3	38.4	31.5	33.4	38.7	42.3	34.0
公債費	52.1	59.8	55.1	58.1	61.5	60.9	59.3	62.0	58.2	66.6
うち元金分	42.6	50.3	46.2	49.1	52.6	52.4	51.3	54.5	51.1	60.1
うち利子分	9.5	9.6	9.0	9.1	9.0	8.5	8.0	7.5	7.1	6.5
市債残高	509.4	526.1	538.4	535.6	526.3	505.4	487.5	471.7	462.9	436.8

年度	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
市債	28.4	28.9	28.8	23.5	45.3	33.2	31.8	24.4	29.6	19.2
公債費	62.6	55.5	57.0	53.8	45.0	42.6	40.5	38.1	36.9	36.1
うち元金分	56.9	50.5	52.6	50.2	42.2	40.3	38.7	36.7	35.7	35.0
うち利子分	5.7	5.0	4.3	3.6	2.8	2.3	1.8	1.4	1.3	1.1
市債残高	408.4	386.8	362.9	336.2	339.4	332.3	325.4	313.1	307.0	291.2

特別会計 単位：億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
市債	25.2	18.6	14.8	14.3	15.4	6.9	4.7	5.7	6.9	9.7
公債費	10.9	17.4	19.1	22.0	23.2	27.3	28.1	22.6	22.4	22.8
うち元金分	8.7	10.7	12.2	15.0	16.3	20.4	21.6	16.6	16.6	17.2
うち利子分	2.2	6.7	7.0	7.0	6.9	6.9	6.5	6.0	5.8	5.6
市債残高	326.6	334.5	337.2	336.4	334.2	320.7	303.9	292.9	283.3	275.9

年度	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
市債	9.6	14.2	10.9	14.8	7.1	7.9	6.1	1.5	0.1	0.0
公債費	21.4	19.9	19.9	20.4	21.3	15.9	16.1	9.0	0.4	0.4
うち元金分	16.0	14.7	14.9	15.6	16.9	12.7	13.1	8.9	0.3	0.3
うち利子分	5.4	5.2	5.0	4.7	4.5	3.2	3.0	0.1	0.1	0.1
市債残高	269.5	269.1	265.2	264.4	254.6	174.3	167.3	3.9	3.7	3.4

企業会計 単位：億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
市債	0.0	11.1	44.6	3.9	0.5	0.3	0.2	0.0	0.8	1.1
公債費	3.9	4.6	4.1	12.5	4.9	4.8	5.1	5.5	5.9	5.8
うち元金分	2.3	2.9	2.5	10.0	2.6	2.5	2.9	3.4	3.8	3.8
うち利子分	1.6	1.7	1.6	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0
市債残高	59.0	67.1	109.2	103.1	97.5	95.3	92.6	89.2	86.2	83.4

年度	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
市債	2.6	0.9	0.4	0.9	0.9	2.5	2.3	6.8	15.1	11.7
公債費	6.1	6.6	6.7	6.8	6.8	13.1	13.1	28.4	28.6	24.9
うち元金分	4.3	4.8	5.1	5.2	5.3	10.7	10.9	23.8	24.4	21.1
うち利子分	1.9	1.8	1.7	1.6	1.5	2.4	2.2	4.6	4.2	3.8
市債残高	81.8	77.7	73.1	68.7	64.4	131.6	123.0	262.0	252.7	243.3

合計 単位：億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
市債	95.9	98.3	117.9	64.5	54.3	38.8	38.4	44.4	50.0	44.9
公債費	66.9	81.9	78.4	92.6	89.6	93.0	92.5	90.1	86.5	95.2
うち元金分	53.6	63.9	60.8	74.1	71.5	75.4	75.8	74.5	71.5	81.0
うち利子分	13.3	18.0	17.6	18.5	18.2	17.6	16.7	15.6	15.0	14.1
市債残高	895.0	927.7	984.8	975.2	957.9	921.3	883.9	853.9	832.4	796.1

年度	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
市債	40.7	44.0	40.1	39.2	53.3	43.6	40.2	32.7	44.8	30.9
公債費	90.1	82.0	83.6	81.0	73.1	71.6	69.7	75.7	65.9	61.4
うち元金分	77.0	69.9	72.6	71.1	64.3	63.7	62.7	69.4	60.4	56.4
うち利子分	13.0	12.0	11.0	10.0	8.8	7.9	7.0	6.1	5.5	5.0
市債残高	759.7	733.6	701.2	669.3	658.3	638.2	615.7	579.0	563.4	537.9

※市債、公債費、市債残高の令和2年度以前は決算の数値です。

※数値は端数調整により、合計額と合わない場合があります。

※令和3年度、4年度の数値は、今後の決算や補正予算によって変わることがあります。

※平成30年度以降の市債残高は会計統合後の残高となります。

(ケーブルテレビ事業特別会計は一般会計へ統合、簡易水道事業特別会計は水道事業会計へ統合)

※令和2年度以降は、下水道事業が特別会計から企業会計へ移行後の残高となります。